

海燕社

の小さな  
映画会 2021

11/20 (土) 18:30 ~ 沖縄県立博物館  
美術館 (3F) 講堂

17:30 受付 料金 1,500円 ※完全予約制  
18:00 開場

予約：海燕社 (かいえんしゃ) ☎ 098-850-8485 / ✉ mail@kaiensha.jp

ARTS for the future!

# 特集：人と自然の付き合い方 - 鳥と人 -

## 『坂網猟』

- 人と自然の付き合い方を考える -

2018年 / カラー / 42分

企画・製作 加賀市文化財総合活用  
事業実行委員会  
制作 株式会社工房ギャレット

片野鴨池(石川県加賀市)で伝承される坂網猟は、  
藩政期から続く伝統猟法であり、池周辺を低く飛び越えるカモを捕獲する。  
空を自由に飛ぶ野生のカモをいったいどうやって捕まえるのか。  
なぜ坂網猟が300年以上も前から片野鴨池で伝承されているのか。  
伝統を守ってきた坂網猟師たちの姿と猟の技、  
片野鴨池の自然環境を紐解きながら、そのヒミツに迫る。

スタッフ

プロデューサー 鈴木正義

監督 今井友樹

撮影 澤幡正範 / 伊東尚輝

音楽 国広和毅

整音 引間保二

ナレーター 柴田暦



## 『奥羽の鷹使い』

- 日本の狩猟習俗 -

1985年 / カラー / 33分

企画 国立歴史民俗博物館  
製作 桜映画社

奥羽地方では、猛禽クマタカを飼いならして野ウサギなどを捕える鷹狩りが伝承されてきた。

映画は、滅びゆく鷹使いの伝統習俗を記録した貴重な民俗資料でもある。

冬山の厳しい大自然の中で、人と鷹とが一体となって行なう狩猟には、自然と共存し調和を保って生きてきた山の民の息づかいがうかがえる。

文部省選定/教育映画祭優秀作品賞/日本映画ペンクラブ推薦/  
優秀映画鑑賞会推薦/科学技術庁推奨

新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力ください

映画会の定員は100席(会場210席の2分の1)とします。お早目にご予約下さい。

※上映会に参加の際は、マスク着用、検温、手指消毒にご協力ください。当日、熱、咳、だるさを感じたら来場をお控えください。

※ご自身の身近に感染の疑いがある方、過去2週間以内に陽性者と濃厚接触がある方は来場をお控えください。

※沖縄県の緊急事態宣言発令中(会場閉館の場合)は映画会は中止です。